



五十嵐耕平監督特集

青春の故事

水魚之交
2023

泳ぎすぎた夜
2017

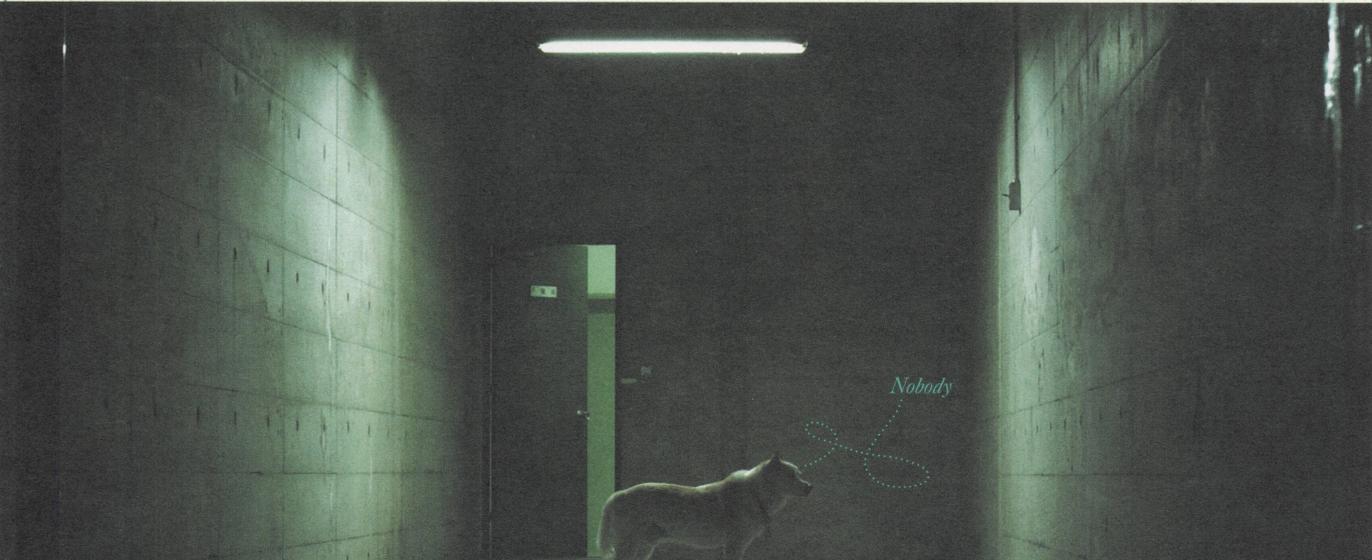
息を殺して
2014

豆腐の家
2013

メルヒェン
2012

夜来風雨の声
2008

KOHEI IGARASHI RETROSPECTIVE "Youthful Stories"



2024.9.20(金)→10.3(木)
シモキタ-エキマエ-シネマ『K2』

青春の事

KOHEI IGARASHI RETROSPECTIVE
"Youthful Stories"

五十嵐耕平監督特集

長編最新作の公開を控える俊英・五十嵐耕平監督、初の特集上映が開催
劇場初公開作を含む長編3プログラム+短編1プログラムを日替わりで一挙上映

これまでロカルノ・ヴェネチアほか数多くの国際映画祭への出品経験がありながら、国内では限られた機会での紹介されてこなかった俊英・五十嵐耕平。世界が注目する待望の長編最新作『SUPER HAPPY FOREVER』の劇場公開が目前に迫る中、初のレトスプラックが開催。本作の物語の礎となった「水魚

之交」を含む短編プログラムに加え、東京造形大学在学中に制作された本邦初公開となる初の初長編『夜来風雨の声』ほかこれまで監督した全ての長編作品がこの度一挙上映となります。ときに嬉しあい、彷徨い続ける、世代も性別も異なる人々の「青春の物語（＝青春の物語）」をこの機会にぜひお見逃しなく。

ある人は「これは映画ではない」と言うのかもしれない。しかし何人かの若者たちが「なんだ、映画も捨てたもんじゃないな」と、嬉しながら映画館を出て行くだろう。プラボー！
—— 諏訪敦彦（映画監督）

これは、とても小さな、新しい冒険の始まり。
第74回ヴェネチア国際映画祭 オリゾンティ部門 正式出品
泳ぎすぎた夜 *The Night I Swam*



©2017. MLD Films / NOBO LLC / SHELLAC SUD
出演：古川風羅、古川真姫、古川知里、古川孝、工藤雄志、はな / 監督：五十嵐耕平、ダミアン・マニヴェル
雪で覆われた青森の小さな町。夜明け前、漁業市場で働いている父親はひとり静かに仕事に行く準備を始める。なぜかこの日に限って、その物音で目を覚ました6歳の息子。父親が出て行ったあと、彼はクレヨンで魚の絵を描く。そして翌日。少年は眠たい目を擦りながら出かけるが、学校には向かわず、雪に埋もれた道なき道をさまよいはじめ。父親に、この僕が書いた絵を届けに行こう、そう思ったのか、父親が働く市場を目指す。ロカルノで出会い意気投合した日仏の共同監督による瑞々しい野心作。
●長編 2017年 / フランス = 日本 / 79分

息を殺して沈黙した時、いつか誰かが生きた物語が始まる。
第67回ロカルノ国際映画祭 新鋭監督コンペティション部門 正式出品
息を殺して *Hold Your Breath Like a Lover*



©2014 東京藝術大学大学院映像研究科
出演：谷口潤、稲葉雄介、嶺豪一、足立智充、原田浩二、稲垣雄基、田中里奈、あらい汎、のぼ / 監督・脚本：五十嵐耕平
東京オリンピックを約2年後に控えた2017年12月30日。憲法が改正され国防軍も創設されている時代状況の中、ゴミ処理工場に1匹の犬が迷い込む。事務のタニちゃんは犬を探すが見つからない。夜勤を終えたケンはこの日非番のゴウとTVゲームをして遊んでいる。足立さんは帰ろうとせず、ヤナさんは新年の飾り付けに動いている。足立さんとの不倫関係に思い悩むタニちゃんだったが、いつしか既に死んだはずの元工場長の父親が、この場所にいるのではないかと感じ始める。東京藝術大学大学院の修了作品。
●長編 2014年 / 日本 / 85分

「知ってましたか?」「知ってました。言わなかったけど」
シネマ・デジタル・ソウル 2008 韓国批評家賞
夜来風雨の声 *Voice of Rain That Comes at Night*



©2008 五十嵐耕平
出演：稲葉雄介、天野祐子 / 監督・編集・撮影：五十嵐耕平
天野と稲葉、若い二人は一緒に暮らしている。稲葉が仕事を失っていたために二人の生活は厳しかった。それでも彼は仕事をせずに、夜になれば外を歩き回っている。友人に会ってちょっと奢ってもらったり、煙草売りに詩を教わったり。でも天野は何も言わない。稲葉のことをただ見守っているのだった。そんなあるとき、稲葉は友人に「病院で良い仕事がある」と聞かされる。東京造形大学の3年次に制作した初長編作品。
●長編 2008年 / 日本 / 74分 ※英語字幕版での上映となります
★劇場初公開

水魚之交 *Two of Us*



©2023 NOBO LLC
出演：佐野弘樹、宮田佳典 / 監督・編集：五十嵐耕平 / 脚本：五十嵐耕平、久保寺晃一
海の見えるホテルに旅行に来た幼馴染の佐野と宮田。宮田の携帯が鳴り続け、しびれを切らした佐野はその電話に出るのだが……。最新作『SUPER HAPPY FOREVER』のパイロットフィルムの位置付けで製作された短編。ストーリーは異なるながらも、佐野や宮田といったキャラクター、ホテルの舞台設定などが共通しており、本作は長編のイメージを発展させていくにあたり、重要な役割を果たしたといえる。第71回サン・セバスチャン国際映画祭のザバルテゴ・タバカラ部門に正式出品された。
●短編 2023年 / 日本 = フランス / 19分

豆腐の家 *House of Tofu*



©ふみふみこ / 徳間書店 ©2013『恋につきもの』製作委員会
出演：谷口潤、石田法嗣、足立智充、嶺豪一、鈴木卓郎 / 監督：五十嵐耕平 / 脚本：五十嵐耕平、磯脇潤士
結婚と同時に新居に暮らし始めた陽一と絹子。二人は真っ白な壁と絹子の名前にもちなんで豆腐の家と名付ける。隣は就職も決まり、これからあたたかな結婚生活が始まるはずだった。しかし食事はいつも豆腐しか出さないなど、自由奔放な絹子に振り回され、仕事のストレスも重なり、徐々に陽一は精神を病んでいく。そのうち絹子は「豆腐の家が腐って来ている」と言い始める。ふみふみこによる同名漫画を原作としたオムニバス映画『恋につきもの』の一編。
●短編 2013年 / 日本 / 38分

メルヒェン *Marchen*



©2012 東京藝術大学大学院映像研究科
出演：一瀬小百合、佐藤憲太郎、のぼ / 監督：五十嵐耕平 / 脚本：大木真琴
マキとナオは別れたばかり。気持ちは既に離れているものの、ずっと同様していた二人の距離感はずくには変わらない。風邪をひいたナオの家で、マキはついつい犬の世話や家事を引き受けてしまう。ナオの部屋で二人と1匹のおかしな掛け合いがあり、夜が更けていく。東京藝術大学大学院の1年次実習作品として製作された短編。
●短編 2012年 / 日本 / 30分

●五十嵐耕平 | Kohji Igarashi
1983年、静岡県生まれ。18歳から映画を撮り始め、東京造形大学に入学。在学中に監督した初長編映画『夜来風雨の声』が、シネマ・デジタル・ソウル2008に出品され、韓国批評家賞を受賞。その後東京藝術大学大学院へと進学し、2014年、修了作品の「息を殺して」が第67回ロカルノ国際映画祭など

に出品され、高い評価を得る。その後、ロカルノで出会い意気投合したダミアン・マニヴェル監督と共同監督した日仏合作映画『泳ぎすぎた夜』(2017)は、第74回ヴェネチア国際映画祭、第65回サン・セバスチャン国際映画祭など多くの映画祭に出品され、日本やフランスをはじめ各国で公開された。

監督最新作『SUPER HAPPY FOREVER』
9/27(金)より新宿武蔵野館ほか全国順次ロードショー

MOTION GALLERY
クラウドファンディング実施中!

©NOBO / MLD Films / Incline LLP / High Endz

2024.9.20(金) → 10.3(木)
2週間限定ロードショー

一般 1,800円
大学・専門 1,500円
高校生 1,000円
中学生 800円
小学生 500円

小田急線下北沢駅 南西改札口徒歩0分
(tefu) lounge 2F
K2 シモキタ エキマエ シネマ
k2-cinema.com